

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村源緑の木曽川左岸の破堤箇所を上流側から望む(2)

エリア： 三重県

撮影箇所： 木曽岬村

撮影日： 1959 年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのも
のとされている。

木曽川左岸 1.8 k 附近源緑地先の木が倒れている方向とされてい
る。

踏査時の調査表には以下のように整理されている。

<10 月 14 日 災害状況調査表>

●堤防の様子／前面状況：よし・洲、嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤
部はどうか：破堤、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：
兼用、水防状況：不可能

●溢流しているか／その時刻：≒20 時～20 時 30 分、溢流深(波立)：
≒1.0m

●波の来た方向／しぶきがこしたか：こした、その高さ：≒2m 以
上

●木の傾いている方向：北北東、何度位（地面に対し）：60°、樹
種：マツ

●木の倒れている方向：北北東、根入深さ：1.0m、木の太さ：≒0.2
m、樹種：もく

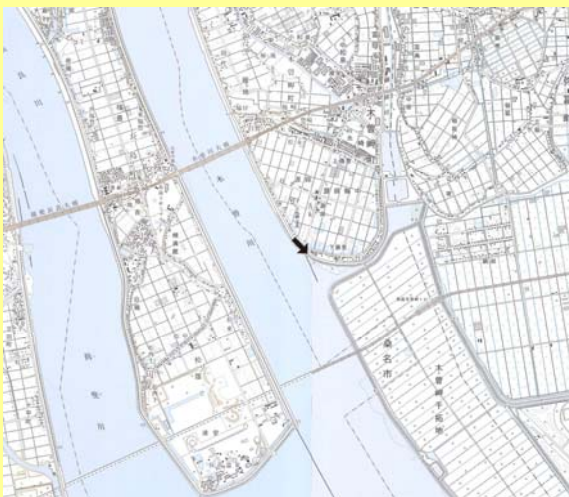
●電柱が傾いている方向／北東、何度位：40°、電線がついてい
るか：ついていない

●草がねていたか／その方向：北北東、場所：法面、大きさ：1.0
～1.5m

●灌木は残っているか：残っている、大きさ：2～2.5m

●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失全滅

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用